

NEWS RELEASE

Clarivate Top100 グローバル・イノベーター™2022 に選出
「技術分野の広さ」が評価され、9年連続、通算10回目の受賞



トロフィー授与式の様子

写真左 クラリベイト・アナリティクス・ジャパン株式会社 バイスプレジデント 小島崇嗣 様
写真右 当社 知的財産センター長 曾我部靖志



三菱電機株式会社は、英国 Clarivate（以下、クラリベイト社）が世界のイノベーション・エコシステムの頂点に立つ 100 社を選考する『Clarivate Top100 グローバル・イノベーター 2022』※1に選出されましたので、お知らせします。

本アワードは、グローバルな情報サービス企業であるクラリベイト社が 2012 年より選考しているものです。同社が保有する知的財産・特許データを基に、2000 年以降に 500 件以上の特許出願を行い、過去 5 年間で 100 件以上の特許登録された発明を保有する企業の中から、「影響力」「成功率」「グローバル性」「技術分野の広さ」の 4 つの要素で算出されるスコアで評価されます。当社は「技術分野の広さ」が特に高く評価され、9年連続、通算10回目の受賞となりました。

※1 「Top 100 Global Innovators™ 2022」 <https://clarivate.com/ja/top-100-global-innovators/>

三菱電機の知的財産活動の特長

1. 事業戦略・研究開発戦略と連動し、全グループを挙げた知的財産活動を推進

- ・事業戦略、研究開発戦略、知的財産／標準化戦略の三位一体経営を実施
- ・社長直轄の知的財産部門と、各製作所・研究所・関係会社の知的財産部門との連携により、三菱電機グループ全体で知的財産活動を推進※2

2. グローバルな知的財産活動と国際標準化戦略

- ・重点事業や重要研究開発プロジェクトと連携して知的財産の重点プロジェクトを設定し、今後の事業拡大が予想される新興国において事業展開に先行した出願を実施
- ・米国、欧州、中国及び東南アジアの各拠点に知的財産活動を専門で担当する駐在員を配置

3. 社外との「共創」を推進するツールとして知的財産を積極活用

- ・多様化する社会課題の解決に貢献する当社保有技術をさまざまな業種・領域にライセンス提供し、サステナブルな未来の実現に向けて知的財産を起点に社外連携を推進する「Open Technology Bank®活動」※3を2021年度から展開開始

今後の予定・将来展望

知的財産を将来にわたる重要な経営資源と位置づけ、事業戦略・研究開発戦略と連動し、特許と意匠とを組み合わせることで知的財産活動を展開した成果であり、今後も持続的成長に向けて知的財産活動を展開してまいります。

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 コーポレートコミュニケーション本部 広報部
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 知的財産センター 特許企画部
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
E-mail : ipc.toiawase@me.MitsubishiElectric.co.jp

※2 「三菱電機グループの知的財産活動」 <https://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/chiteki/hoshin/>

※3 「Open Technology Bank®」 <https://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/chiteki/otb/>